■　2021 年 1 月の行事案内　■

観察会と自然復元管理作業

＊気象条件等により変更する場合がありますので事前にお問い合わせください。

活動日

1 月 17 日（日）　2 月 6 日（土）　2 月 21 日（日）

季節を感じる観察会：10：00～12：00

自然復元管理作業：13：00～15：30

場所：旧水産試験場管理センター前集合

参加費：１００円（保険料代）

持ち物：帽子・タオル・お飲み物・着替え等

（動きやすく汚れても良い動きやすい服装で！）

■NPO 法人水元ネイチャープロジェクト　入会案内■

みなさんも私たちと一緒に水元の自然について考え、保全活動に参加してみませんか？

NPO 法人水元ネイチャープロジェクトでは、活動の趣旨に賛同いただける方の入会をお待ちしています。

＜一般会員＞　入会金：２,０００円　年会費：２,０００円

一般会員は、法人の社員となります。年に一度の総会に出席していただき、会の事業や予算の承認など、会の基本的な運営に参加していただきます。

＜賛助会員＞　入会金：５,０００円　年会費：５,０００円

賛助会員は、法人などの団体会員です。年に一度の総会に出席していただき、会の事業や予算の承認など会の基本的な運営に参加していただきます。

＜どろんこ会員＞　入会金：無料　年会費：１,０００円

どろんこ会員は、サポート会員です。会の事業に参加でき、総会等に参加する必要はありません。

＜行事案内・入会に関してのお問い合わせ＞

NPO 法人水元ネイチャープロジェクト

http://mizumoto-np.topaz.ne.jp/home.html

とんぼ 秋津

２０２１年１月号

秋津（あきつ）とは、
トンボの古い呼び名。
そして日本は昔、
「秋津島」と呼ばれていました。

よしえ画

＜1 月＞

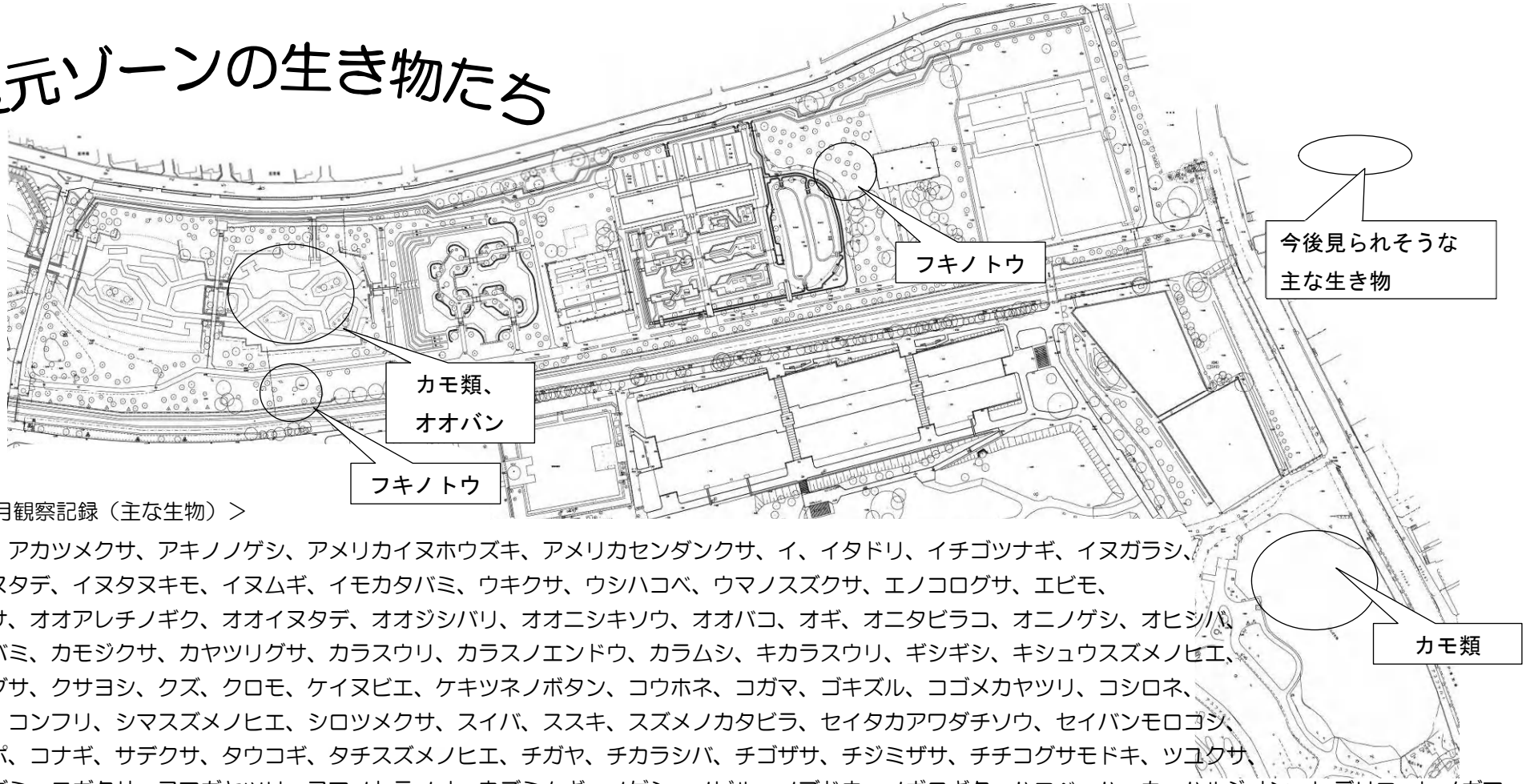
種名：　アミメケンモン

学名：*Lophonycta confusa*

開長は 32～35mm で、本州、四国、九州に生息している。成虫の出現時期は 7～8 月頃であるが、幼虫の食餌植物は知られていない。灰褐色の翅に白色の網目模様が入っている。山地では普通に見ることができるが、幼虫の食性は明らかになっていない。

NPO 法人　水元ネイチャープロジェクト

復元ゾーンの生き物たち



＜令和２年 12 月観察記録（主な生物）＞

〇植物：アカザ、アカツメクサ、アキノノゲシ、アメリカイヌホウズキ、アメリカセンダンクサ、イ、イタドリ、イチゴツナギ、イヌガラシ、イヌガラシ、イヌタデ、イヌタヌキモ、イヌムギ、イモカタバミ、ウキクサ、ウシハコベ、ウマノスズクサ、エノコログサ、エビモ、オオアカウキクサ、オオアレチノギク、オオイヌタデ、オオジシバリ、オオニシキソウ、オオバコ、オギ、オニタビラコ、オニノゲシ、オヒシバ、カゼクサ、カタバミ、カモジクサ、カヤツリグサ、カラスウリ、カラスノエンドウ、カラムシ、キカラスウリ、ギシギシ、キシュウスズメノヒエ、キンノエノコログサ、クサヨシ、クズ、クロモ、ケイヌビエ、ケキツネノボタン、コウホネ、コガマ、ゴキズル、コゴメカヤツリ、コシロネ、コセンダンクサ、コンフリ、シマスズメノヒエ、シロツメクサ、スイバ、ススキ、スズメノカタビラ、セイタカアワダチソウ、セイバンモロコシ、セイヨウタンポポ、コナギ、サデクサ、タウコギ、タチスズメノヒエ、チガヤ、チカラシバ、チゴザサ、チジミザサ、チチコグサモドキ、ツユクサ、ツルマメ、ドクダミ、ニガクサ、ヌマガヤツリ、ヌマノトラノオ、ネズミムギ、ノゲシ、ノビル、ノブドウ、ノボロギク、ハコベ、ハッカ、ハルジオン、ヒデリコ、ヒメガマ ヒナタイノコズチ、ヒメグク、ヒメジソ、ヒメジョン、ヒメムカシヨモギ、ヒヨドリジョウゴ、フキ、フトイ、フラサバソウ、ヘビイチゴ、ヘラオオバコ、ホソバウンラン、ホトケノザ、マコモ、マツカサススキ、マツモ、ミゾコウジュ(ロゼット)、ミゾソバ、メヒシバ、ヤナギタデ、ヨウシュヤマゴボウ、ヨシ、ヨツバムグラ、ヨモギ

〇鳥類：アオサギ、オオバン、オナガ、カイツブリ、カルガモ、カワウ、カワセミ、キジバト、コガモ、コサギ、シジュウカラ、スズメ、ダイサギ、ハクセキレイ、ハシビロガモ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ヒドリガモ、ヒヨドリ、ムクドリ、モズ、ユリカモメ

〇昆虫類：アキアカネ、エンマコオロギ、コバネイナゴ、ショウリョウバッタ、ナガコガネグモ、ナミアゲハ、ベニシジミ、モンシロチョウ、ヤマトシジミ

〇その他：カダヤシ、コイ、モツゴ、ゲンゴロウブナ、ギンブナ、カムルチー、ウシガエル、アズマヒキガエル、スジエビ、アメリカザリガニ、、ミシシッピアカミミガメ、クサガメ